

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		社会福祉事業団職員寮管理運営				所管	福祉部 高齢福祉課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名		事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 平成 5 年度	
		[小 柱]					[終了予定] - 年度	
		[施 策]						
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	台東区社会福祉施設緊急対策用職員待機宿舍設置要綱			
	事業対象	台東区社会福祉事業団職員						
	事業目的	台東区が設置する社会福祉施設の災害時及び緊急事態に対応するため、区内居住職員の確保を図る。						
	事業内容	社会福祉事業団職員寮の維持管理を行い、施設の適正な活用を図る。 (共用部分の光熱水費、エレベーター保守、その他工事など) 建物: 延494.58㎡(地下1階、地上5階) 戸数: 14戸(管理人室1、独身寮13)						
委託の有無	一部委託		委託内容	地下受水槽及び屋上ルーフドレン清掃委託、エレベータ保守点検、樹木の手入れ				
補助金の有無								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)			目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度
	活動指標	入居数 室			13	13	13	13
	成果指標							
	決算額 (単位: 千円)					3,319	2,757	2,142
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)				2,250	833	852
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				1,613	1,471	1,541
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				1,707	1,287	601
		総経費				5,570	3,591	2,994
財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				3,320	2,758	2,142	
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0	
	一般財源 (区負担額)				2,250	833	852	
前年度から改善した事項		各部屋の換気扇の点検を行うなど、計画的に施設の維持管理を行っている。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	災害及び緊急事態の対応に備えるため必要である。					
	効率性	3	設備の老朽具合を確認しながら計画的に補修や設備改修を実施している。					
	手段の適切性	3	特別養護老人ホームなど、施設従事職員等の区内居住を確保することで、災害時、緊急事態に対応する体制が整えられている。					
	目的達成度	4	職員寮は満室の状態にあり、区内居住職員の確保が図られている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
災害時、緊急時に迅速な対応をするため、区内居住職員の確保が必要であり、現在の規模を維持する必要がある。							維持	